

監査委員の指摘にもっと敏感になるべきだ 不適切な会計処理で注文…市議会総務委員会の論戦から

13日、14日と市議会総務常任委員会（飯塚義隆委員長）が開かれ、昨年度の上越市一般会計歳入歳出決算などの審査が行われました。

今議会では不適切な会計処理が大きな問題となつていきます。私は昨年度の一般会計決算審査の中で、市役所職員は監査委員の指摘にもっと敏感になるべきだと訴えました。

本年2月10日に公表された財政援助団体（指定管理者）監査結果を読んだところ、「修繕料については、計上すべき金額が計上されていないものや、逆に備品の購入費など修繕ではない経費が含まれていた事例があった」と書かれていたことがわかりました。この文書については、当然のことながら、指定管理者だけでなく、市役所職員も読んでいます。これを読んで、自分が関係する部署ではどうなっているかと敏感に反応するようであればなりません。市村総務管理部長は、私のこの点での指摘を認めました。



40周年記念事業、市民参画重視を

来々年4月29日に予定されている上越市発足40周年事業に関しては宮崎議員が口火を切り、私や笹川議員、滝沢一成議員、本城議員がい

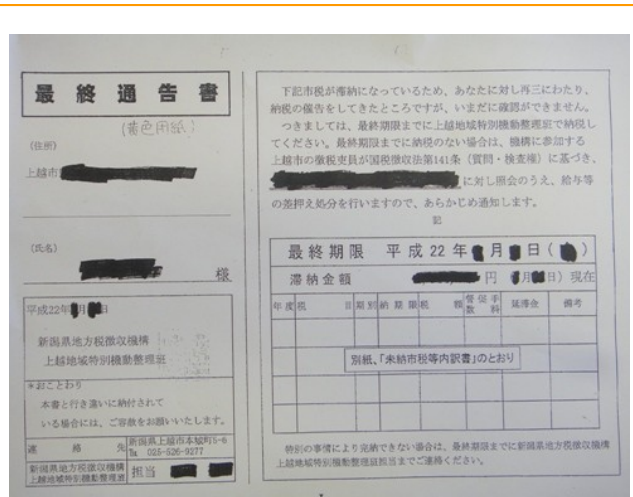
市側の見解をただしました。

私は市長が記者会見などで「華美にならず、簡素に」とのべていることをとりあげ、どの程度の予算規模となるのか、また、計画段階からの市民参画についてどうするかを尋ねました。

宮越総務管理課長の答弁では、30周年記念事業の時には約1100万円もかかったとい

雁木整備補助申請の簡素化検討へ

この他、総務常任委員会の審査で私は、市税徴収、「まちづくり町内会長会議」のあり方、雁木整備事業補助制度の改善方法、小川未明顕彰事業、真に地域住民の声を市政に反映させる地域協議会の活動、同和対策事業などについてとりあげました。



税徴収機構が「最終通告書」

もし、あなたのところに最終通告書と書かれた文書が送られてきたらどうでしょう。びっくりしますよね。市内のAさんのところに送付されてきた「最終通告書」は新潟県地方税徴収機構の「上越地域特別機

動整理班」からでした。新潟県地方税徴収機構は、県と市町村が参加してつくった税を徴収するための任意組織です。私はきょうの委員会でこの文書を取りあげ、「任意組織で、徴収権限のない機構が、このような脅かしとも言える文書を出すことは問題だ。改善すべきだ」と訴えました。土橋財政担当部長は検討を約束しました。



【花おさまり】吉川区原之町のSさん宅でお茶をご馳走になった時、出してもらったのが大根の「花おさまり」の塩漬け。茶じょっぱいというより、ご飯のおかずぴったりです。初めて食べました。

備事業補助金に関しては、昨年度の申請件数がわずかに4件であったことを重視し、申請手続きをもっと簡単にすべきだと主張しました。文化振興課長は、最初、「（申請が少なくなったのは）希望者の大方が既に申請してしまっていることがある」「制度の周知が不十分」などと答えていました。しかし、最後は、申請手続きをどうするかなどについても検討することを約束しました。

上越市は児童文学のふるさとです。小川未明顕彰事業では、児童文学の書き手を育てることをいま以上に重視していくよう求めました。



NO 1467
2010.9.19

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪法一
Tel 548-3628 (有線) 4867
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
URL http://www.hosei1.jp/

診療所名	開設日	区 分	平成 20 年度	平成 21 年度	比較増減
牧（医科）診療所	月～金曜日	診療日（日）	245	240	△5
		延患者数（人）	7,750	5,849	△1,901
		1日平均（人）	31.6	24.4	△7.2
牧（歯科）診療所	月～金曜日	診療日（日）	229	233	4
		延患者数（人）	3,657	3,463	△194
		1日平均（人）	16.0	14.8	△1.2
くろかわ診療所	月～金曜日	診療日（日）	241	237	△4
		延患者数（人）	11,329	11,843	514
		1日平均（人）	47.0	50.0	3.0
吉川診療所	月～金曜日	診療日（日）	239	237	△2
		延患者数（人）	14,781	14,701	△80
		1日平均（人）	61.8	62	0.2
寺野診療所	木曜日 （午後）	診療日（日）	49	48	△1
		延患者数（人）	255	225	△30
		1日平均（人）	5.2	4.6	△0.6
清里診療所	月～土曜日 （木、土曜日は隔週で午前のみ）	診療日（日）	280	264	△16
		延患者数（人）	9,911	9,798	△113
		1日平均（人）	35.4	37.1	1.7
合 計		延患者数（人）	47,683	45,879	△1,804
		1日平均（人）	197.0	192.9	△4.1

上の表は、市議会厚生常任委員会の審査資料として配布されました市内の診療所の開設状況です。柿崎区のくろかわ診療所、吉川診療所は延患者数が1万人台となっています。身近な診療所は私たち市民の命と健康を守る砦です。大切にしたいものです。

「工事成績評定」のあり方、検討へ

総務常任委員会で私は、工事等検査費に関連して、現在行われている「工事成績評定」をとりあげ、質問しました。

当市の「工事成績評定」は、検査課において設計審査を要する建設工事で、かつ、請負金額が130万円を超える土木工事、建築工事が対象です。評定はA（他の模範となる優秀な工事）からE（今後指名等に影響を及ぼす恐れのある工事）まで5段階に区分されています。

私は、昨年の9月から今年の3月までの検査のなかでD（Eランクではないが、今後改善すべき事項がある工事）と評定された工事が3件あったことを明らかにし、どういう改善指導をしたかをたてました。検査課長は検査の現場でその都度指導してきたと答えました。

ちんとした指導をしていくためにも指導の根拠をはっきりさせる必要がある。建設工事成績評定実施要綱のあり方を含め、いまのままではいかか検討すべきではないか」とせまりました。土橋財政担当部長は、「建設工事成績評定実施要綱の見直しになるかどうかはわからないが検討していく」と約束しました。

私の質問に関連して笹川栄一議員が清里中学校の建築工事の事例を上げ、工事が終わって間もない同校で雨漏りしている事態について質問しました。答弁を聞いてびっくりしてしまいましたね。市側は、同工事の成績評定はA（他の模範となる優秀な工事）であったことを明らかにしたからです。この件は、工事検査のあり方、成績評定のあり方に大きな影響を与えることになりそうです。

ジャンボ絵 手紙に感動

縦35センチ、横1メートル35センチ。高田在住のYさんから吉川区内のOさんのところに届いたジャンボ絵手紙です。高田の堀のハスを描いた素敵な絵と文章に圧倒されました。

